

身近なみどり

観察しよう

市街地に住んでいる生き物と聞いてどんなものを思い浮かべることが出来るでしょう。そこには、人のほか犬、猫など限られた生き物しか住んでいないように思えます。

しかし、良く観察してみると、意外に多くの鳥たちが暮らしている、ということに気づかされます。おなじみのスズメやカラスだけでなく、ハト、ヒヨドリ、ムクドリ、はてはメジロやシジュウカラなど森林性の鳥まで、耳をすませばあちこちでさえずりを聞くとができるかもしれません。

鳥たちの声が聞こえたら、まわりを見渡してみてください。彼らはどこにいるでしょうか。草木の少ない市街地の中で、庭木や公園、街路樹など、わずかに残されたみどりに寄り添っているはずです。

そのような身近なみどりは、市街地のなかで島のようにとに残されていることが多く、孤立しているように見えますが、鳥たちは島から島へ渡ることので広い生活空間をつくりだしています。わたしたちが、ふだん何気なく通りすぎてしまう小さなみどりさえ、鳥たちにとっては重要な生活の場となっているのです。

日々の暮らしのなかで、身近なみどりがわたしたちにあたえてくれる効用だけでなく、ほかの生き物にとってどんな空間なのかを考える。わたしたちが、これからほかの生き物たちとともに生きていくために、いま、それが求められています。



「雑木林のみち」は10コース



次の10コースを「雑木林のみち」として選定しました。

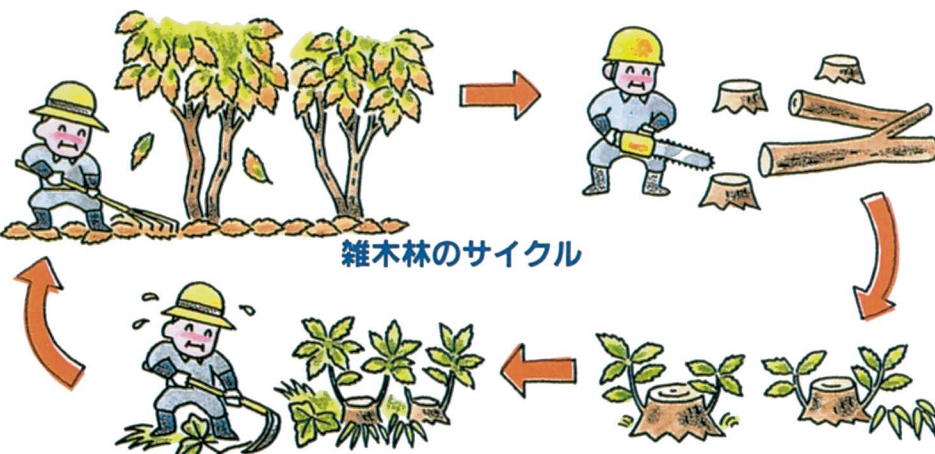
コース名	愛称	延長	風景と特徴	位置
① 清瀬中里コース	広野と街道のみち	10.5km	畑の広がりや屋敷林	清瀬市
② 松山・青葉町コース	森のこみち	5.9km	大平地林なごりの林	清瀬市・東村山市
③ 黒目川・柳窪コース	屋敷林のみち	6.3km	黒目川源流の屋敷林	東久留米市
④ 小山・金山コース	丘のこみち	5.0km	黒目川崖線の雑木林	東久留米市
⑤ 南沢・南町コース	里のみち	5.9km	湧水と新田集落風景	東久留米市
⑥ 玉川・野火止コース	用水の散歩みち	6.2km	用水沿いの雑木林	小平市・東大和市
⑦ 国分寺コース	みずかみのみち	4.7km	崖線の樹林と湧水	国分寺市
⑧ 矢川・青柳コース	せせらぎのみち	5.9km	崖線の樹林と湧水	国立市・立川市
⑨ 野川・深大寺コース	ハケの散歩みち	5.2km	野川緑道と崖線樹林	三鷹市・調布市
⑩ 調布若葉町コース	こもれびのみち	4.6km	入間川の段丘崖樹林	調布市・世田谷区

武蔵野の雑木林

「昔の武蔵野は萱原のはてなき光景を以て絶類の美を鳴らして居たやうに言ひ伝へてあるが、今の武蔵野は林である。林は実に今の武蔵野の特色といってもいい」 国木田独歩は、明治31年に著した「武蔵野」の中で、当時の武蔵野の姿をこのように描いて称賛しています。

武蔵野に広がっていた雑木林は、薪や炭を得るために、15～20年の間隔で伐採され、その切り株から出た芽から育てられてきた林です。こうした利用がくり返し行われてきたため、切り株から芽を吹く力の強いコナラやクヌギなどの樹木だけが、株立ちの樹形となつて残っているのです。また、毎年のように下草刈りと落ち葉掃きを行って、集めた落ち葉や下草を田畑の肥料として使うため、よく手入れされた雑木林の林の中は、比較的明るくなっています。

雑木林は、自然を破壊することなく、その力と性質とをコントロールして、継続した利用を図ってきた見事な知恵が生み出した風景ともいえます。燃料革命などによって、雑木林が農用林や薪炭林として果たしてきた役目が失われてきたとしても、私たちの祖先が工夫と愛情をもって育て、人々の生活とともに維持されてきた林であることを考え、大切にしたいものです。



「雑木林のみち」へようこそ

■「雑木林のみち」とは

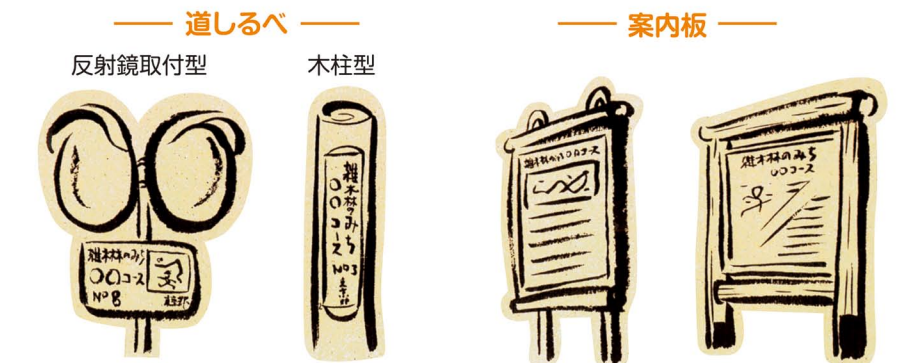
東京都は多摩東部地域に残る雑木林を保全し、この雑木林を中心とした武蔵野らしい風景をつづる道を「雑木林のみち」として選定しました。コース周辺に残る平地や崖線の雑木林を、都民の貴重な財産として維持し、親しんでいただくことを目的としています。

■「雑木林のみち」の特徴

- 「雑木林のみち」のコースは次のような点に留意して選定しました。
1. コースの周りに雑木林や畑が比較的良く残っていたり、水辺に沿って歩けるなど、散策や自然観察に向いている。
 2. 保全地域や保存樹林などに指定され、武蔵野の風景が守られている。
 3. それぞれのコースは、半日あればゆっくり散策できる。
 4. 電車やバスなどの交通の便がよい。

■「雑木林のみち」の歩き方

「雑木林のみち」は、この地図のコースに沿って歩いてください。地図に標示されたコース沿いには、ところどころに次のような案内板や道しるべが設置されています。なお、保全地域や公園などコース外であっても散策してみると、新たな発見があるかも知れません。



ここに注目!野川・深大寺コース



①野川公園と野川

野川・深大寺コースの起点にあたる公園で、約40ヘクタールの敷地の中を野川が流れています。昔、多摩川が武蔵野台地を削ってできた河岸段丘（国分寺崖線）をいかして、自然観察園などがつくられ、訪れる人に親しまれています。

②国分寺崖線緑地保全地域と三鷹大沢の里

国分寺崖線に残る雑木林や湧水などを守るため指定された国分寺崖線緑地保全地域。このコース起点に近い雑木林と湧水もその一つです。崖にはクヌギ、コナラなどからなる雑木林が茂り、崖下には湧水を利用したわさび田などがみられます。大沢の里の野川沿いには機械遺産に認定された動力水車なども見られます。



③出山横穴墓群 8号墓保存・公開施設

横穴墓は古代の墓のひとつの形で、丘陵や崖などの自然の斜面を横に掘ってつくられました。この8号墓は入り口部の石積み構造が目まれ、野川中流域の代表的な横穴墓として平成6年に東京都の史跡に指定されています。

④国立天文台

国分寺崖線緑地保全地域からずっと連続して続く緑地は、国立天文台です。天体観測のため広大な緑地を確保しており、付近の人々の目を楽しませています。中に入ることは出来ませんが、春になると満開の桜を見ながら散策することができます。

⑤神代植物公園

戦前は、公園区域を東京都の街路樹などを育てるために使っていましたが、戦後に神代緑地として公開されたあと、昭和36年に名称を神代植物公園とあらため、都内唯一の植物公園として開園されました。有料の本園のほか無料の区域があり、四季を通じて草木の姿や花の美しさを味わうことが出来ます。



⑥深大寺自然広場

深大寺地区の、通称カニ山といわれている小高い山を含めて、都有地約3ヘクタールの土地を調布市が借り受けてつくられた公園です。多摩地域に自生していた野草を中心とした野草園や、カタクリの自生地があり、武蔵野の面影を残しています。

野草園は、3月から10月まで休園日を除き、午前10時から午後4時まで公開しています。休園日は、3月から5月までは月曜日と祝祭日、6月から10月までは月曜日と祝祭日及び第1・第3・第5の土曜日と日曜日です。

9野川・深大寺コース

ハケの散歩みち

雑木林のみち

雑木林のみち

野川・深大寺コース○三鷹市・調布市

○延長5.2キロメートル

交通・新宿からJR中央線で20分三鷹駅南口より朝日町三丁目または車返団地行バス野川公園入口下車
佐須バス停から調布駅または吉祥寺駅へ



雑木林のみち・野川・深大寺コース

登録番号(2)53号

環境資料第32069号

編集年月 令和3年3月

発行年月 令和3年3月

編集発行 東京都環境局

新宿区西新宿二丁目8番1号

TEL03(5388)3555

印刷 内外地図株式会社

イラスト 川上洋一、(有)ゼフィルス 御手洗 望

写真協力者(敬称略) 小林裕明、水内 誠

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷物の裏へリサイクルできます。

VEGETABLE OIL INK

東京都